

農林水産業燃油・物価高騰対策緊急支援事業

予算額：708,623千円

事業概要

燃油高騰など中東情勢の影響を受けている農林水産業者の経営安定を図るため、省エネルギー設備等の導入を支援するほか、供給不足が懸念される化学肥料等の代替品の購入を支援する。

〔補助対象経費〕

・省エネ機器等（ヒートポンプ・多層被覆ビニル・高効率ボイラーなど）・石油関連製品（ビニルマルチ・肥料など）の供給不足による代替品

〔補助率〕 3／4 （賃上げ枠 4／5）

〔限度額〕 150万円～800万円 ※対象経費毎に変動

園芸農家への支援

①省エネ機器、暖房効果向上機材等の導入

・ヒートポンプの活用やハウス内張りの多層化による省エネ化
上限：750万円～800万円/10aあたり



②供給不足でも安定的生産を見据えた代替品資材等への転換

・代替品（生分解性マルチ・堆肥由来肥料）の試行的導入支援
上限：20.8万円～22.2万円/10aあたり

直売所への支援

①冷凍・冷蔵施設等の導入

・省エネ機器の導入により経費削減が可能
上限：750万円～800万円/直売所



②セミセルフレジの導入

・省力化機器の導入により経費削減が可能
上限：750万円～800万円/直売所



乾しいたけ生産者への支援

○省エネ型乾燥機の導入

・循環型乾燥機への転換により経費削減が可能
上限：225万円～240万円/台



製材所等への支援

○省エネ対策に向けた高効率機器（ボイラー、フォークリフト等）の導入

・省エネ機器の導入により効率化・経費削減が可能

①燃料の消費削減対策

上限：750万円～800万円/事業実施主体



②エネルギー削減対策

上限：400万円～420万円/事業実施主体

漁業者への支援

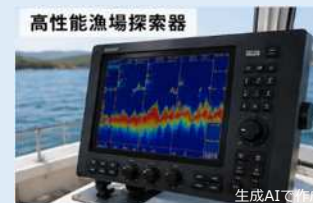
①船底掃除のための共同利用施設改修

・船揚げ施設の改修等により漁業者の省燃油活動増加
上限：500万円/箇所



②効率的な漁場探索のための高性能機器等の導入

・漁場探索時間の削減等により経費削減が可能
上限：550万円～600万円/経営体



⇒中長期化による価格高騰の深刻化を見据えた燃油・物価高騰の影響を受けにくい経営への転換を図り、農林水産業者の先行きの不透明感に対する不安を解消する